

2018年度 第67次

愛知県教育研究集会

◇ 憲法を活かし、47年教育基本法の精神にもとづいて、生徒・父母・地域に開かれた参加と共同の学校づくりをすすめよう。18 歳選挙権が実現した今、主権者教育を深め、すべての子どもが社会の未来を担う主権者として成長する教育実践をめざして、交流しよう。

主催団体：
愛知県高等学校教職員組合 名古屋市立高等学校教員組合
愛知県私立学校教職員組合連合 名古屋大学職員組合
東海地区私立大学教職員組合連合

連絡先：愛知県高等学校教職員組合 TEL052-261-8155

日時 10月13日（土）9:30～16:20（受付9:00～）
会場 東海学園高等学校（参加費 無料）どなたでも参加できます！

会場校へは公共交通機関でお越しください。駐車券のない車は入場できません。〈アクセス〉 地下鉄 原駅下車、徒歩13分



* 託児室あります。ご希望の方は、事前に各単組の担当者までお申し出ください。

*** 教材交流しましょう！ ***
レポートとは別に各分科会会場（教科別中心）の廊下に持ち寄った教材を交換する場を設置します。参加者が持ち寄った教材を並べ、自由に持っていけるようにしたいと思います。ご自分の教材を気軽にお持ちください。

◇全体集会◇ 9:30～10:00

◇午前の分科会◇10:00～12:40 問題別＋理科(終日開催)

	分科会名	担当者（職場）	レポーター・助言者（職場）	レポート題名・分科会の内容など
1	主権者教育	山下 剛直（知多翔洋） 渡部亜紀子（名古屋商業） 浅井 公貴（若宮商業） 手塚 晃司（名古屋国際）	三輪 晃久（海翔） 檜崎 洋一郎（向陽） 愛知県高校生フェスティバル実行委員会	「憲法と主権者～ぼくらはいつ主権者になったか～」 「憲法改正国民投票法の問題点」 「主権者になるために」 生徒と一緒に考えた授業実践、現行法に関する問題提起、高校生たちの取り組みという3本の報告があります。様々な視点から考え、主権者教育について見識を深めましょう。
2	HRづくり・自主活動・学校づくり	千田 清文（春日井南） 神鳥 茜（市工芸） 橋詰 伸子（山田） 森 あゆみ（日福大付） 杵名 智丈（岡崎城西）	山本 浩子（昭和） 橋詰 伸子（山田） 杵名 智丈（岡崎城西）	「『自主性主体性を育てる』って何？若手教員の奮闘記」 「学年レクを企画して」 「岡崎城西の自主活動」 生徒の学校生活の中心となるHR・活躍する場となる学校行事。生徒が主体的に動くために、教師はどう支えたらよいか。担任の視点、部活動顧問の視点、生徒会執行部担当の視点で、各学校のやり方を交換したいと思っています。
3	平和と環境	坂本 茂樹（瀬戸北総合） 木村 仁美（桜台） 徳平 陽子（名東） 杉浦 浩司（愛知黎明）	藤井 真理子（常滑） 伊藤 和彦（名東） 杉浦 浩司（愛知黎明）	「戦争の実態を証言者から直に学ぶ。高齢化している証言者から次の世代にバトンを繋ぐには！」 「いま憲法9条をどう教えるのかー模擬国民投票をやってみよう！ー」 「実物をみて平和を考える」～社会科研究会 社会科フィールドワーク報告～ 憲法・戦争と平和を次の世代にいかに伝えていくか。3名のレポーターの実践報告を通じ、平和教育のあり方について議論を深めていきます。
4	両性の平等・性教育	久原 巳季（瑞陵定） 田中 くみ子（西陵） 鈴木 康太（北） 宮下 重和（南山男子部）	原田 啓永（豊野） 越地 涼子（緑） 中谷 豊実（南山男子部）	「性の多様性の授業」 「加害者にも被害者にもならないための性教育」 「9年ぶり、全国最大『性のアンケート』の最新情報！」 男女ともに元気で幸せに生きていくために大変重要な性の問題を取り上げます。教員として生徒の性の悩みをどのように受け止めるかなど、「性教育」「ジェンダーについて考える教育」のあり方を考えていきます。

5	生徒指導・生徒理解 （不登校・中退問題）	東山 智美（海翔） 古澤 圭（富田） 濱本 みちる（中央昼） 田代 勝裕（安城学園）	原 裕太（名古屋大谷・豊田大谷、SSW）・ 杉原 里子（愛知県教育委員会高等学校教育課・春日井市教育委員会、SSW） 「スクールソーシャルワーカー（SSW）の役割と実践」 石垣 儀郎（名古屋芸術大学ヒューマンケア学部子どもケア学科准教授） 「高校生へのキャリア支援」 生徒実態・家庭環境などが多様化する中、現職のSSWの方から実践報告をしていただくとともに、多様化する生徒たちへのキャリア支援についてレポート発表、質疑応答を行います。
6	高校と大学の交流	椎野 寿之（美和） 河合 祐輔（向陽） 花井 良行（菊里） 山田 益久（高蔵）	基調報告：『高校教育改革』と『高大接続入試改革』の現状～次期学習指導要領下の私たちの課題 講師：植田 健男（名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授） 「高大接続」の在り方について植田先生から基調報告をしていただきます。11月には「大学入学共通テスト」のプレテストの実施、英語の民間試験導入、「高校生のための学びの基礎診断」の実施等について、各学校での対応を交流し「高等学校教育」「学び」はどうあるべきかを共に考えましょう。
7	格差と貧困	寺田 英明（松蔭） 藤本 真隆（緑） 伊藤 永（名市工） 福富 治郎（愛知私教連）	あいち公立高校父母連絡会 「県独自の奨学金制度を求め続けて 公立父母連の運動から」 伊藤 永（名市工） 「就学給付金から見る本校の貧困状況」 亀井 浩次（緑） 「緑高校での奨学金の実態について」 高校生フェスティバル JK8 「今年こそ無償化の実現を！～高校生だって無力じゃない～」 福富 治郎（愛知私教連）「請願署名を広く多く集めよう！～学費無償化は時代の波～」 今年は様々な観点からたくさんの報告が集まりました。参加者同士での情報交換や貧困や格差を解決するために何ができるのかを考えていきたいと思います。

8	理科 終日開	山田 光雄（長久手） 加藤 聡也（豊明） 大西 将雅（中央昼） 丸山 尚史（桜台） 山本 崇（桜台） 鈴木 脩平（東邦）	夏目 佳和（向陽） 「名古屋市立大学との連携『大学丸ごと研究室体験』」 小林 タ也（東海学園）「授業に使える映像コンテンツ」 倉田 浩明（安城学園）「理科教育における ITC を活用した実践的アクティブラーニングの試み」 助言者：田中 英二（旧愛知県教員）「放射線量測定器を手づくりして分かったこと」 例年のように1日通しで行います。今年もレポート発表とともに教材・実験交流を楽しく充実したものにしたいと思います。実験プリントや授業プリント、視聴覚教材など何でもかまいませんので何かひとつ持ち寄って交流しましょう。
---	----------------------	---	---

◇午後の分科会◇ 13:40～16:20 教科別＋定通教育

	分科会名	担当者（職場）	レポーター・助言者（職場） レポート題名・分科会の内容など
9	国語	山口 麗子（江南） 中村 但（西陵） 熊沢 大（愛知黎明）	後藤 克己（春日井西）「宮澤賢治の『永訣の朝』を材料に、詩の授業や教材研究について」 石川 寛（緑） 「主体的・対話的に『羅生門』を読む～ICTは添えるだけ～」 熊沢 大（愛知黎明） 「『舞姫』授業実践交流～愛知私教連オール教研の取り組みから～」 誰もが取り扱ったことのある定番教材がそろいました。ベテラン、中堅、若手教員誰もが参加しやすい教材を話しのネタに、それぞれの教材観をたたかわせましょう。
10	社会	柴田 博之（西春） 西村 研作（桜台） 杉浦 浩司（愛知黎明）	愛高教社会科研究会 「生徒の目からみた共通テストの試行問題」 杉浦 浩司（愛知黎明）「歴史総合やってみました～第25回授業改革フェスティバル公開授業から見えてきたモノ～」 今年度の社会科教育分科会は、「共通テスト」と「歴史総合」をどうとらえ、どう準備していけばいいのかを皆で考える分科会にしていきたいと思います。
11	数学	山田 敏昭（西尾東） 鈴木 弓子（岡崎） 矢野 智恵（北） 加藤 勇人（北） 西田 有佑（東海学園）	伊禮 三之（仁愛大学こども教育学科教授・数学教育協議会副委員長） 「新指導要領や新テスト、楽しい数学の授業など、乞うご期待!!」 鈴木 弓子（岡崎） 「最後の4時間」トポロジッちゃお！・・・メビウスの帯 山田 敏昭（西尾東） 「歯車の曲線」 伊藤 友則（東海中学高校） 「プログラミングと『確率分布と統計的な推測』の授業実践報告」 愛知私教連 数学科教科懇談会 「『一刀切り』を題材にした公開授業」 数学分科会では講師に伊禮三之氏をお迎えし、新指導要領や新テスト等の話をさせていただきます。伊禮氏は福島大学、琉球大学を経て今は仁愛大学の教授で数学教育協議会の副委員長をなさっております。直接お話もできますよ。レポートもたくさん出ています。恒例のお土産付きですよ。
12	外国語	森田 一二三（尾北） 若山 ゆう（富田） 岡本 洋美（東邦）	鈴木 桃子（瀬戸西） 「教科書を使って『価値観』をどう教えるか」 若山 ゆう（富田） 「GTEC 実施状況と問題点」 折井 貴大・堀口 陽平（東海）「どうする授業！？～コミュニケーション英語Ⅰの実践例から～」 3本のレポート発表とアクティブラーニングやパフォーマンステスト及び評価の実施状況、GTEC への対応状況等について交流します。
13	障害児教育	船張 真喜（名古屋特支）	浅野 真司（佐織特支） 「親の“ねがい”をうけとめ、子どもの“ねがい”に寄り添って」 ～私の障害児教育運動と実践を振り返る～ 他に愛知県立特別支援学校の教員による「重度重複障害の子どもたちの学校生活」というレポートもあります。障害のニーズとともに、子ども達を丸ごと受けとめていく教育をしたい。いい教職員になりたい。そんな思いを仲間と共に子どもたちを真ん中にして実践を語り合いましょう。
14	養護	三好 充代（松蔭） 近藤 紗代（桜台） 稲塚 梨恵（名城）	原 裕太（名古屋大谷高校 スクールソーシャルワーカー）「SSW とは??～養護教諭との協働を考える～」 「SSW とは」と「健康」に焦点を当ててお話していただきます。児童生徒の心身の健康問題の背景に福祉課題が潜んでいるケースがあり、これには福祉課題の解決だけではなく健康保持増進の「教育」も重要になります。SSW と養護教諭の協働を参加者と一緒に考える機会になればと思います。
15	定通教育	下條 直樹（起工昼定） 丸井 俊紀（中央夜）	山本 智彦（刈谷東） 「通信制高校の紹介と単位制による通信教育の現状と課題について」 佐藤 亮（市工業定） 「宝の4年間、学び方を考える」 県立2校の通信制高校についての紹介と広域通信制高校が多くできている中での現状と今後の課題について考えていきたいと思います。また、教育課程を見比べて各校の課題を探り、今後に向け意見交換をしましょう。